

くにびき通信

2025年度 第1号

大田市山村留学センター 三瓶こだま学園

はじめに

4月にセンター長としてまいりました 桑野尚宣（くわの ひさのり）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、4月7日（月）に開催した「入園のつどい」では、来賓の皆さま、そして地域の皆さまにお越しいただき、三瓶こだま学園第22期生の入園を共に喜ぶとともに、地域が一体となり学園生の生活を支える決意を新たにしたところです。残念ながら、桜の開花は間に合いませんでしたが、笑顔あふれる8名の入園により、学園に明るい春が訪れました。8名のうち4名が新入園生となりますが、継続生が新入園生を引っ張る姿が随所に見られ、緊張気味だった新入園生も安心したことと思います。継続生のなんと頼もしいことよ！！

19日（土）には、農家対面式を終え、学園生は今年度初めての農家生活に入りました。三瓶での生活は、農家とセンターが交互で生活の拠点となります。農家生活期間中は、そのお宅の子として生活することになるため、この貴重な体験が山村留学の大きな醍醐味となります。今年度は、年12回の農家生活を予定しており、学園生には、農業の手伝い等を通して多くの経験を積んでもらいたいと思います。

私たちも、充実した山村留学生活を送ってもらえるよう、学園生を精一杯支えてまいりますので、受け入れ農家の皆さんをはじめ、北三瓶小・中学校の先生方、地域の方々におかれましては、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

大田市山村留学センター
センター長 桑野 尚宣

活動カレンダー

4月 7日（月） 入園のつどい

12日（土） AM:田起こし

PM:ジャガイモ種芋植え

13日（日） 種粃まき

19日（土） 農家対面式 農家入り

入園のつどい 4/7（月） 晴れ

第22期生入園のつどいが行われました。大田市長をはじめ、農家さんや校長先生、地域の方々が待つ中、クロモジを持った学園生とその家族が一緒に入場しました。まずは自己紹介と「継続生として頑張りたい」「キャンプを楽しみにしている」などここで1年楽しみにしていることを発表しました。その後、四季の紹介やお客様からお祝いの言葉を頂き、最後は「学園生の心がまえ」を琉之介がみんなの代表として発表した後、みんなで約束をしました。つどい後はお客様の紹介や職員の紹介がありました。



入園のつどいが終わりお客様を見送った後は、学園生はすぐにお風呂の入りのミーティングをしてお風呂に入りました。これから数日は、こういった生活習慣のミーティングがたくさんあります。一つひとつ大事な生活習慣を身につけ、そしてこの三瓶の自然の中でたくさんの活動をし、たくさん遊び、たくさん学んで欲しいです。そして3月の修園のつどいには、今よりも一回りも二回りも大きくなった学園生を見れることを楽しみにしています。



田起こし 4/12（土） AM 晴れ

センターの近くの徳原地区にセンターの田んぼがあります。今年度初めての活動は、この徳原の田んぼの田起こしをしました。まずは、みんなで肥料撒きをしました。8人の学園生では広いかと思いましたが、みんなで等間隔に並んで作業をするとあっという間に撒き終わりました。そして、次は鍬を持って全員で一列に並んでおこします。継続生と新入園生が交互に並び起こし始めました。最初はなかなか上手に鍬が使えない新入園生でしたが、そこは継続生がフォローして新入園生の所もどンドンおこしていました。途中、新入園生からは「疲れた」「手が痛い」「これ全部おこすんですか？」などの声が出ていましたが、最後の方はゴールが見えるとみんな黙々と鍬を振っていました。2回のおやつタイムでは「こういう時に食べるおやつは美味しい」という声があがりました。8人では午前



中に全部を耕すことは無理かと思っていましたが、みんな最後まで集中力を切らすことなく頑張ったので、（途中少し耕運機も入りましたが・・・）午前中で作業を終えることが出来ました。最後は「やったー」「終わったー」とみんなで達成感を味わっていました。



じゃがいもの種芋植え 4/12（土） PM 晴れ

田起こしで疲れているところでしたが、翌日が雨予報のため午後にじゃがいもの種芋植えをしました。今年は継続生が4人、新入園生が4人の為、継続生と新入園生の2人1組のペアになって作業をしました。継続生は去年もやっているため、説明が終わると新入園生に説明しながらどんどん作業が進めていました。あっという間に100個ぐらいの種芋を畑に植えることが出来ました。今年は、メイクイーンとキタアカリの2種類を植えました。秋にどんな芋ができるか楽しみです。



種粃まき 4/13 (日) 雨

雨が降り強い風が吹き、肌寒かったので車庫で種粃まきをしました。農家でお世話になる矢田の父さんにきてもらい教えてもらいながら2人1組で作業しました。苗箱に土を入れ、水を撒き、種粃を撒き、土をかぶせる。作業は簡単ですが、種粃を苗箱に均一に撒く作業はけっこう難しく、最後の仕上げは矢田の父さんに見てもらい完成しました。完成した苗箱は、矢田さんの家の育苗機に入れさせてもらい、その後ハウスへ移し育ててもらうため、みんなで矢田さんの家まで行って苗を移し、どんな感じで育つのか見せてもらいました。しばらくは矢田家にお世話になりますが、来週の農家入りで矢田家に入った子ども達は水蒔きをしたり、苗を見たりしてお手伝いして欲しいと思います。



農家対面式 4/19 (土) 晴れ

この日は、子ども達が待ちに待った農家対面式が行いました。数日前から「ね〜どこの農家?」「もう農家割り決まったよね?」など学園生もそわそわしていました。今年は、数日前に雹や雪が降ったとは思えないような温かい日の午前中に農家対面式を行いました。2軒の農家さんに来ていただいて前庭に向かい合って一列に並び、センター長の話、農家さんの話、そして学園生代表の言葉があり、いよいよ発表の時です。どこの農家になるのか緊張気味の学園生は呼ばれたら返事をして農家さんの前へ行き握手をしました。終わると写真撮影をして荷物を車に詰め込みました。子ども達も嬉しそうに荷物を積み込んで農家へ出発しました。これからこのメンバーで1年間農家さんにお世話になり、センターでは出来ないような体験をたくさんさせてもらいます。1年間よろしくお願いします。



基本的生活習慣身につけてます

センターでは、人が生きていく上で大事なこと、集団生活をする上でみんなが気持ちよく生活するために必要なことである基本的生活習慣をみんなで確認し、出来るようにしていきます。農家入りまでに学園生は、掃除や洗濯の仕方や、お風呂の入り方、食事のマナー、挨拶のことなどを一つひとつ毎日ミーティングをして確認をしました。山留生活中にしっかり身につけていきます。



足型とりました

歩くことを大事にしている育てる会では、入園したばかりの4月と修園する前の3月に足型をとります。

1年たくさん歩いた足はどんな風変わっていくのでしょうか。3月をお楽しみに。



2025 年度 三瓶こだま学園 スタッフの紹介



センター長
くわのひさのり
桑野尚宜（大田市教育委員会）
島根県大田市
趣味：バーベキュー



主任
にしむらたかし
西村崇司（大田市教育委員会）
島根県大田市
趣味：虫、蜘蛛、蛙の観察



指導主任
いな いゆうすけ
稲井祐介（育てる会）
香川県
趣味：子どもと遊ぶこと



指導員
あさひらたいち
浅平泰地（育てる会）
京都府
趣味：釣り、読書



指導員
よしざわ
吉澤かおり（育てる会）
長野県
趣味：植物観察



調理スタッフ
ほそかわしずこ
細川志津子（育てる会）
島根県浜田市
趣味：ウォーキング、BTS

1 年間よろしくお願いします。

「くにびき通信」2025年度 第1号



大田市
山村留学センター
Sanbe Kodama Academy



大田市山村留学センター
公式ホームページ



バックナンバー

〒694-0002 島根県大田市山口町山口1694

TEL: 0854-86-0700 FAX: 0854-86-0701 Email: o-sanryu@city.oda.lg.jp